



ネクスト・ソサエティ③(2002年90歳) (ネクスト・ソサエティへの潮流の加速)

6月③のごあいさつ

山内公認会計士事務所

2024年6月21日(金)

2024年以降の社会は、(1)人口知能(AI)と(2)ロボットと(3)ビッグデータなどの技術革新がさらに加速し、社会のあらゆる側面に大きな影響を与えると予想される。

AIは自動運転、金融取引など様々の分野で人間の能力を超え、新たな産業やサービスを生み出すだろう。

ロボットは、製造業、物流、介護などで人間労働を代替し、労働市場に大きな変革をもたらす。

ビッグデータは、企業のマーケティング戦略や顧客サービスの改善などの分野で活用され、社会の効率化が一層、推進されるだろう。

しかし一方、地球温暖化、資源枯渇、貧困、格差などの問題は地球規模の課題として益々深刻化し、国際社会の問題となる。

- (1) 地球温暖化は、異常気象や海面上昇を引き起こし、人類の生存を驚かす可能性がある。
- (2) 資源枯渇は、石油や水などの資源存在は有限であり、持続可能な利用が大きな課題となる。
- (3) 先進国と途上国、富裕層と貧困層の格差は益々拡大しており、社会不安の大きな要因となっていく。

併せて社会構造の変化、人口移動、価値観の多様化など社会構造の変化が、社会のあり方や人々の生活に大きな影響を与えると思われる。少子高齢化は、労働人口の減少や社会保障制度への負担増加など社会システム改革を求め、人口移動は人口集中やインフラ整備や社会統合の課題を突きつけ、伝統的な価値観が揺らぎ、2024年以降の社会は社会構造の変化が、社会のあり方や人々の生活に大きな影響を与えると予想される。

2040年以降の社会を予想すると、更に大きく変化し、技術革新、人口動態の変化、地球温暖化などが複雑に絡み合い、様々な課題が生まれる。

これは、21世紀初頭に始まったネクスト・ソサエティの潮流が更に加速し、様々な課題と同時に大きな可能性を秘めた時代になると予想される。AI技術の飛躍的な進歩は、様々な分野で人間の能力を超える可能性が予想される。

しかし、高齢化の進展や地球温暖化など社会的な人間の能力や地球の資源といった解決困難な課題に人類は直面することになるとと思われる。